

業績の概要と分析

連結決算の概要

平成 20 年度中間期の三井住友フィナンシャルグループ連結決算の概要は以下のとおりとなりました。

I 業績

平成 20 年度中間連結決算は、連結子会社 282 社（国内 163 社・海外 119 社）、持分法適用会社 76 社（国内 48 社・海外 28 社）を対象としています。

平成 20 年度中間連結決算につきましては、三井住友銀行において、国際業務部門での貸出金残高の増加や利鞘の改善等により、資金利益が増加したことを主因として、連結粗利益が前年同期比 455 億円増加の 1 兆 681 億円となりました。この連結粗利益に、

営業経費、不良債権処理額、株式等損益、持分法による投資損益等を加減した経常利益は、債務者の業況悪化による貸出債権の劣化や、一部海外金融機関宛債権での与信コスト等の発生により、不良債権処理額が増加したこと等を主因として、同 1,622 億円減益の 1,909 億円となりました。またこれに、特別損益及び法人税等を加減した中間純利益は、同 873 億円減益の 832 億円となりました。

◆ 連結子会社・持分法適用会社数

(単位：社)

	平成 19 年度中間期末	平成 20 年度中間期末	平成 19 年度末
連結子会社数	185	282	268
持分法適用会社数	66	76	74

◆ 損益の状況

(単位：百万円)

	平成 19 年度中間期	平成 20 年度中間期	平成 19 年度
連結粗利益	1,022,551	1,068,130	2,116,248
資金利益	599,574	678,514	1,210,383
信託報酬	2,262	1,268	3,752
役務取引等利益	293,439	283,999	611,993
特定取引利益	118,362	△ 342	469,571
その他業務利益	8,912	104,690	△ 179,453
営業経費	△ 477,357	△ 538,960	△ 978,896
不良債権処理額 ①	△ 143,490	△ 303,048	△ 249,922
貸出金償却	△ 65,014	△ 153,570	△ 141,750
個別貸倒引当金繰入額	△ 62,470	△ 109,697	△ 172,570
一般貸倒引当金繰入額	△ 12,584	△ 24,232	99,350
その他	△ 3,421	△ 15,546	△ 34,952
株式等損益	△ 47,423	△ 19,777	△ 7,063
持分法による投資損益	19,030	△ 6,138	△ 41,760
その他	△ 20,072	△ 9,243	△ 7,444
経常利益	353,237	190,962	831,160
特別損益	△ 2,903	△ 407	97,795
うち減損損失	△ 3,205	△ 1,331	△ 5,161
うち償却債権取立益	386	924	1,355
うち持分変動利益	—	—	103,133
税金等調整前中間(当期)純利益	350,334	190,555	928,955
法人税、住民税及び事業税	△ 53,951	△ 46,433	△ 103,900
法人税等調整額	△ 89,270	△ 15,790	△ 282,538
少数株主利益	△ 36,519	△ 45,051	△ 80,980
中間(当期)純利益	170,592	83,281	461,536
与信関係費用 ①+②	△ 143,104	△ 302,124	△ 248,566
<参考>連結業務純益(単位：億円)	4,996	4,100	10,229

(注) 1. 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + 信託報酬 + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (特定取引収益 - 特定取引費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)
 2. 連結業務純益 = 三井住友銀行業務純益(一般貸倒引当金繰入前) + 他の連結会社の経常利益(臨時要因調整後) + 持分法適用会社経常利益 × 持分割合 - 内部取引(配当等)

また、預金残高は、平成 19 年度末比 8,924 億円増加して 73 兆 5,830 億円となり、譲渡性預金残高は、同 1,765 億円増加して 3 兆 2,546 億円となりました。

一方、貸出金残高は、同 1 兆 3,328 億円増加して 63 兆 4,777 億

円、有価証券残高は、同 1 兆 7,216 億円減少して 21 兆 7,958 億円となりました。

純資産は、同 336 億円増加して 5 兆 2,577 億円となりました。

◆資産・負債・純資産

(単位：百万円)

	平成 19 年度中間期末	平成 20 年度中間期末	平成 19 年度末
資産	105,927,629	111,033,760	111,955,918
うち有価証券	20,599,844	21,795,888	23,517,501
うち貸出金	60,193,566	63,477,758	62,144,874
負債	100,658,776	105,776,012	106,731,842
うち預金	72,925,766	73,583,098	72,690,624
うち譲渡性預金	2,528,292	3,254,678	3,078,149
純資産	5,268,853	5,257,748	5,224,076

II 有価証券の評価損益

平成 20 年度中間期末の有価証券の評価損益は、平成 19 年度末比 1,364 億円減少して 6,256 億円の評価益となりました。このうち、純資産直入の対象となる「その他有価証券(含むその他の

金銭の信託)」の評価損益は、株式相場の悪化を要因に、株式の評価損益が減少したこと等により、同 1,259 億円減少して 6,194 億円の評価益となりました。

◆有価証券の評価損益

(単位：百万円)

	平成 20 年度中間期末				平成 19 年度末		
	評価損益	平成 19 年度末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	6,289	△ 10,466	10,554	△ 4,264	16,755	18,379	△ 1,623
その他有価証券	619,540	△ 125,880	871,503	△ 251,963	745,420	1,042,530	△ 297,109
株式	785,663	△ 150,565	853,934	△ 68,271	936,228	999,414	△ 63,186
債券	△ 59,514	73,378	2,579	△ 62,093	△ 132,892	18,645	△ 151,537
その他	△ 106,608	△ 48,693	14,989	△ 121,598	△ 57,915	24,469	△ 82,385
その他の金銭の信託	△ 136	△ 107	—	△ 136	△ 29	—	△ 29
合計	625,694	△ 136,452	882,058	△ 256,363	762,146	1,060,909	△ 298,763
株式	785,663	△ 150,565	853,934	△ 68,271	936,228	999,414	△ 63,186
債券	△ 52,881	63,063	13,133	△ 66,014	△ 115,944	37,025	△ 152,969
その他	△ 107,087	△ 48,950	14,989	△ 122,077	△ 58,137	24,469	△ 82,607

- (注) 1. 「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金並びに「買入金銭債権」中の貸付債権信託受益権等も含めております。
 2. 評価損益は、株式については主に(中間)連結決算日前 1 カ月の平均時価に、それ以外は(中間)連結決算日の時価に基づいております。
 3. 「その他有価証券」及び「その他の金銭の信託」については、時価評価しておりますので、評価損益は貸借対照表価額と取得原価(又は償却原価)との差額を計上しております。
 4. 「その他有価証券」として保有する変動利付国債については、従来(中間)連結決算日の市場価格をもって貸借対照表価額としておりましたが、「金融資産の時価の算定に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第 25 号)を踏まえ、当中間連結会計期間から合理的に算定された価額をもって貸借対照表価額としております。なお、市場価格をもって貸借対照表価額とした場合に比べ、「有価証券」が 153,847 百万円増加、「繰延税金資産」が 62,055 百万円減少、「その他有価証券評価差額金」が 88,504 百万円増加、「少数株主持分」が 3,287 百万円増加しております。

III 連結自己資本比率

平成 20 年度中間期末の連結自己資本比率（第一基準）は、10.25 %となりました。

なりました。また、分母となるリスク・アセット等は、63 兆 4,325 億円となりました。

連結自己資本比率の分子となる自己資本額は、6 兆 5,071 億円と

◆ 連結自己資本比率（第一基準）の状況

（単位：百万円）

	平成 19 年度中間期末	平成 20 年度中間期末	平成 19 年度末
Tier 1 (基本的項目)	4,069,277	4,491,317	4,381,464
Tier 2 (補完的項目) (自己資本への算入額)	3,481,365	2,746,760	3,021,872
控除項目	△ 738,262	△ 730,976	△ 737,792
自己資本額	6,812,380	6,507,101	6,665,543
リスク・アセット等	64,251,120	63,432,507	63,117,349
連結自己資本比率	10.60%	10.25%	10.56%

IV 繰延税金資産

繰延税金資産は、財務の健全性の確保の観点から前期に引き続き保守的に行っておりますが、繰延税金負債と相殺後の純額で、

平成 19 年度末比 697 億円増加して 1 兆 31 億円となりました。

◆ 繰延税金資産の状況

（単位：百万円）

	平成 19 年度中間期末	平成 20 年度中間期末	平成 19 年度末
繰延税金資産純額	860,287	1,003,197	933,481
繰延税金資産純額 / Tier 1 比率	21.1%	22.3%	21.3%